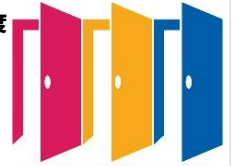




2020-2021 年度 藤沢ロータリークラブ週報



2020-2021 年度
RI テーマ



第 2780 地区 ロータリーは機会の扉を開く
ガバナー 久保田 英男
第 3 グループガバナー補佐 市川 洋

■創 立 / 昭和 29 年 6 月 3 日
■第 67 代 会長 / 野口 捷代 幹事 / 小河 静雄
■事務所 / 藤沢市藤沢 93 新堀ライブ館 204 TEL : 0466-25-4000 FAX : 0466-26-9292 E-mail : info@fujisawa-rotary.com
■例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30
■例会場 / 湘南クリスタルホテル TEL : 0466-28-2111

NO. 20 第 3217 例会 2020 年 12 月 2 日 天候 曇りのち雨

国歌「君が代」

ロータリーソング「我らの生業」
「四つのテスト」 和田 庄治 会員

《幹事報告》

・例会終了後、理事役員会を開催致します。理事役
のご出席をお願い致します。

《ゲスト・ビジターの紹介》

小野 秀樹 様
(社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会
第一層生活支援コーディネーター)
樋口 敬子 様
(社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会
コミュニティーソーシャルワーカー)
大久保 邦彦 様(WEB企画湘南/藤沢 RC IT担当)
キョン クンヘ 様(藤沢 RC 委嘱米山奨学生)
(本日、韓国より Zoom 出席)

《お祝い》

結婚記念日 12 月 8 日 田中 正明 会員
12 月 8 日 小河 静雄 会員



《会長報告》

・本日は、Zoom 出席者が 3 名いらっしゃいます。
米山奨学生のキョンさんは、韓国から参加です。
よろしくお願い致します。

出席報告 ()内は計算に用いた会員数
+[]は Zoom 出席者

例会月日	会員数	出席会員数	欠席会員数	出席率	メイクアップ 会員数	修正出席者数	修正出席率
11月18日	43(42)名	24名	18名	57. 14%	1名	25名	58. 14. %
12月2日	43(42)名	24+[2]名	16名	61. 90%			

《スマイル報告》

田中 正明 会員

結婚記念祝い有り難うございました。

お陰様で50年幸せにしています。

棕梨 兼彰 会員

小野様 樋口様、本日はようこそ。卓話よろしくお願ひ致します。

キョン クンへさんようこそ。大久保様、例会から参加ありがとうございます。

本日は「サバのみそ煮」です。

杉原 栄子 会員

小野さま、卓話楽しみにしております。

小河 静雄 会員

結婚記念日のお祝をありがとうございます。

妻と大事に利用させて頂きます。

《小話 3分間スピーチ》

下野 多佳子 会員



コロナ以外にもノロやインフルエンザなどいろいろなウイルスが空気中にあると思いますが、私の体験をお話します。

かつて、入院生活を送っておりました時、無菌室にいたことがあります。まず自分の身体を清めてから無菌室に入るのですが、アルコール消毒という訳にはいきません。ピンク色の入浴剤のような色の消毒液のふろに入ってから、入室します。無菌室にはシャワーもあり普通なのですが、無菌の空気は美味しくありません。お水もです。高級ですが貧しい生活でした。食物は生ものは、食べられません。缶詰でさえ過熱してありました。そのような生活を送ってわかったことは、菌が

あり共存することが一番だということです。

それで私の趣味は、予防接種になりました。ありとあらゆる種類を試そうと思ひまして、インフルエンザはもちろん、最初に肝炎の予防接種をしました。おたふくかぜもやりたかったのですが、病院で調べたところ、小さい頃やっていたので却下されました。次に病院で勧められたのが狂犬病の予防接種でした。東南アジアに行くには打っておいた方がよいかと思ひますがまだ打っていません。

最近、クリスタルホテルで多いのは製薬会社さんのウェブ講演会です。いつワクチンが出来るのか、治験に参加してもよいとお話するのですが、まだ順番は回ってこないようです。このような状態で2021年を迎えるのですが、とにかく消毒をして清潔な生活を心掛け、オリンピックが来年出来ればよいなと思ひしております。来年もよろしくお願ひ致します。

《卓話》

「藤沢市がめざす

インクルーシブなまちづくり」

・・・ 包括支援と包摂な地域づくり

社会福祉法人 藤沢市社会福祉協議会

地域福祉課地域支援担当 参与

第一層生活支援コーディネーター

小野 秀樹 (おの ひでき) 様

(紹介者: 小河 静雄 幹事)



現職以前は、藤沢市の副市長をお務めでいらっしやいました。

「共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち」
→ インクルーシブ藤沢

「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」

令和2年6月12日

(要綱的支援体制整備事業) (新設)

■第百六条の四 市町村は、地域生活課題の解決に資する包括的な支援体制を整備するため、・・・要綱的支援体制整備事業を行うことができる。

- ①相談支援 (包括的相談支援事業、多機能相談事業、アフタリースーツ等を通じた継続的支援事業)
- ②参加支援事業
- ③地域づくり事業を一体的に実施する事業を創設

令和2年度 施政方針

藤沢型地域包括ケアシステムについては、これまでの取組により、13地区ごとに、地域を支える様々な人・組織の連携が生まれております。多職種連携を含め、マルチパートナーシップによる新しい地域福祉の姿を形にできるよう取り組んでまいります。

- 1つ目は「藤沢らしさを未来につなぐ持続可能な元気なまち」(サステナブル藤沢)
- 2つ目は「最先端テクノロジーを活用した安全安心で暮らしやすいまち」(スマート藤沢)
- 3つ目は「共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち」(インクルーシブ藤沢)

CSW (Community Social Worker) logo with text: 「地域共生社会の実現をめざす誰一人取り残さないまち」に相談してみませんか? 相談窓口には、CSWがいます。CSWとは? CSWは、地域生活課題の解決に資する包括的な支援体制を整備するため、・・・要綱的支援体制整備事業を行うことができる。CSWは、地域生活課題の解決に資する包括的な支援体制を整備するため、・・・要綱的支援体制整備事業を行うことができる。

「インクルーシブ」のキーワード (テーマ)

☆「包括的」=すべての要素を広く網羅しているさま、総合的なさま。
⇒相談、支援

☆「包摂」=一定の範囲の中につまみ込むこと。
⇒地域の人々の意識、地域づくり

※藤沢ロータリークラブ綱領から
「その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること」

Community Social Worker (CSW) logo with text: コミュニティソーシャルワーカーは、地域生活課題の解決に資する包括的な支援体制を整備するため、・・・要綱的支援体制整備事業を行うことができる。CSWは、地域生活課題の解決に資する包括的な支援体制を整備するため、・・・要綱的支援体制整備事業を行うことができる。

例えば長寿社会を支える仕組み

- 【公共・公の制度】 (フォーマル)
 - 医療保険制度 (医療・看護)・介護保険制度 (介護・予防)
 - ・病院、医院、訪問医療介護 etc
 - ・地域包括支援センター、訪問介護、通所介護、入所介護 etc
 - 生活保護制度
 - 生活困窮者自立支援制度
- 【互助・自活動】 (インフォーマル)
 - 身近な地域活動
 - ・自治会町内会、老人会、地区社協 etc
 - ・ボランティアセンター、サロン (縁側、居場所) etc
 - ・認知症への理解

藤沢市のCSWの特徴は・・・?

- 子どもや高齢者、障がい者、生活困窮者といった区別なく全世代を対象としています。
- ご相談はお断りしません
- 住民の方に寄り添いながら、困りごとの解決へ向けた支援を行う専門職です。
※地域の方たちとの協力が第一です。
- 個別相談支援から見えてくる課題を考察し、地域ニーズに応じた地域における支えあいの仕組みづくりを行います。
※地域の活動団体等との密接な連携が不可欠です。

「インクルーシブ」のキーワード (テーマ)

☆「包括的な相談支援」
インフォーマルな相談支援を
「広く網羅して、総合的」に行うことが必要不可欠。
⇒断れない相談、支援「CSW」...今年度から13地区14人体制

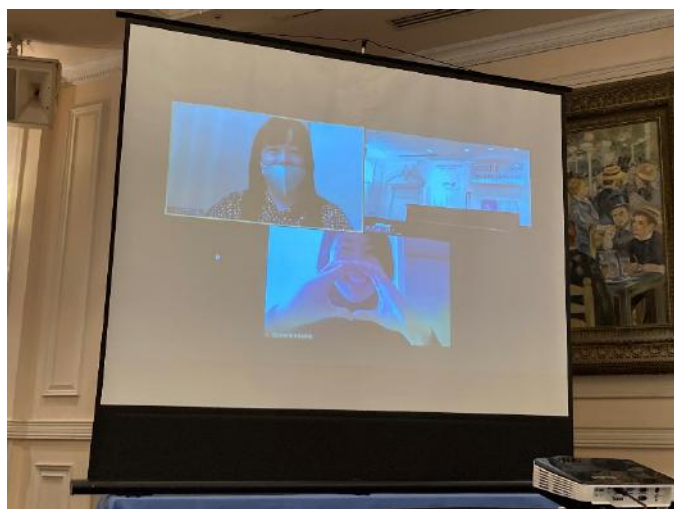
☆「包括的な地域づくり」
これまで、地域の人々が培ってこられた、仕組みや活動を大切に、改めて「人と人とのつながり、見守り、支えあい」の地域づくりのお手伝い役
⇒「生活支援コーディネーター」...地域ではCSWが兼ねて14人±1

☆「地域の縁側」(誰もが立ち寄れる居場所)
住民同士のつながりや支えあいを大切に人の和を広げる。36か所

今までに寄せられた相談 (例)

Examples of consultations received by CSW:

- ◎80代の父に50代の息子。子は終生の障がいがあり発達で生き残る可能性で悩んでいる。親の状態変化と共に子の存在が顕在化。ケアマネジャー・ヘルパー等のサービス事業者から相談が寄せられる。
- ◎不登校気味の子ども、その背景に疾患を抱える親の存在。親の状態の不安定さが子の生活に直結する。学校・教育関係機関から相談が寄せられ、母の話し相手となり、支援継続。
- ◎70代の両親に40代の娘。子は大学卒業後就労したが難病後引きこもりの状態。親と同居するも専業主婦。国民健康保険未払い、音に敏感で近隣トラブルも頻りに発生している。ひきこもり家族会に参加していた母から、CSWに直接相談が寄せられるが、まだ本人にはお会いできていない。家族と地域の方、専門家とのつきあいで対応。
- ◎服役後、地元を離れ仕事をしていたが、コロナの影響で収入減、生活が立ち行かなくなったという20代。保護母から相談が寄せられ、貸付地対応中。



小河幹事より小野様のご紹介
 コミュニティーソーシャルワーカーの樋口様とお二人でお越しいただきました。



本日、3名が Zoom 出席
 会場の様子を Zoom 出席者が見られるように、
 大野木会員がスマホでビデオ撮影してくださ
 いました。

本日のお料理

